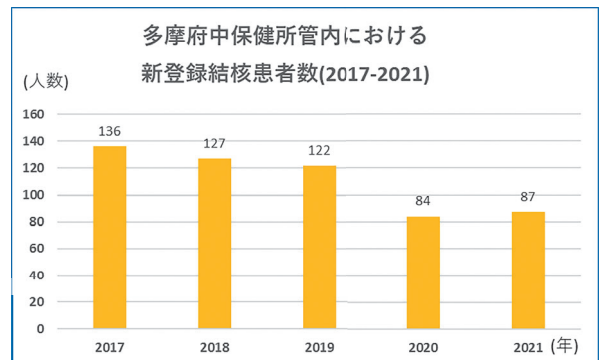


## 3月24日は世界結核予防デーです

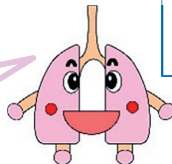
### 結核患者の状況



国内の新登録結核患者数は年々減少傾向が続いていました。2021年、多摩府中保健所管内では87人の新登録があり、前年に比べ増加しています。



### 知ってほしい！結核のこと

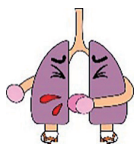


#### どうやって感染するの？

患者さんの咳・くしゃみのしぶきと一緒に、空气中に飛び散った「結核菌」を吸い込み、肺の奥深くに定着することで感染します。結核菌が体内にあっても、発病していなければ人への感染性はありません。

#### 感染した人は、みんな発病するの？

発病とは、免疫力で抑えきれず結核菌が体内で増殖した状態です。感染した人が発病する割合は1～2割です。免疫力や体力の低下が発病につながることもあります。そのため乳幼児や高齢者は、特に注意が必要です。



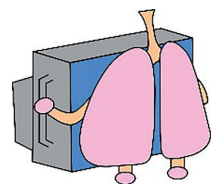
#### どんな症状が出るの？

咳、たん、微熱、体のだるさ等、初期は風邪の症状に似ています。咳が2週間以上続く場合は、結核を疑い、受診しましょう。

#### 早期発見するためには、どうしたらいいの？

全く症状を自覚しないまま診断される方もいます。住民健診や職場健診で、年に1回はレントゲンを撮り、定期的に身体の状態を確認しましょう。

<参考> 公益財団法人結核予防会: [https://www.jatahq.org/about\\_tb/](https://www.jatahq.org/about_tb/)  
東京都感染症情報センター: <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/tb/>



【この記事に関するお問合せ】保健対策課 感染症対策担当

このマークは、目の不自由な方などのための「音声コード」で、コードの位置を示すために切り込みを入れてあります。専門の読み上げ装置で読み取ると、記事内容を音声で聞くことができます。

